

原文

苛酷^{かこく}な労働とヨーロッパ人のもたらしたウイルス①のために先住民の人口が激減^{げきげん}したので、かわりに労働力としてアフリカから黒人奴隷^{どれい}が輸入された。また 16 世紀なかばからイエズス会など修道会の宣教により、植民者・先住民・黒人のあいだにカトリックの信仰がひろまった②。

①天然痘^{てんねんとう}とインフルエンザが、もっとも大きな害をおよぼした。

②現地^{かんけつ}をよく知る修道士ラス=カサス (1474 ～ 1566) の『インディアスの破壊^{はかい}についての簡潔^{かんけつ}な報告』は、中南米におけるスペイン人の残虐^{ざんぎやく}を訴えている。

本文と脚注②の内容との相互の関連が不適切である。

修正文

苛酷^{かこく}な労働①とヨーロッパ人のもたらしたウイルス②のために先住民の人口が激減^{げきげん}したので、かわりに労働力としてアフリカから黒人奴隷^{どれい}が輸入された。また 16 世紀なかばからイエズス会など修道会の宣教により、先住民・黒人のあいだにもカトリックの信仰がひろまった。

①現地で宣教した修道士ラス=カサス (1474 ～ 1566) の『インディアスの破壊^{はかい}についての簡潔^{かんけつ}な報告』は、中南米におけるスペイン人の残虐^{ざんぎやく}を訴えている。

②天然痘^{てんねんとう}とインフルエンザが、もっとも大きな害をおよぼした。